

## 令和3年度 第1回高知県健康づくり推進協議会 議事要旨

- 1 【日時】 令和3年7月20日（火） 18:30～20:30
- 2 【場所】 高知県庁本庁舎2階 第二応接室
- 3 【出席者】 協議会委員 16名（2名欠席）、代理出席1名、事務局 7名
- 4 協議事項
  - (1) 第4期高知県健康増進計画（よさこい健康プラン21）の中間評価について
    - ①現状について
    - ②第4期高知県健康増進計画（よさこい健康プラン21）の中間評価について
  - (2) 第4期高知県健康増進計画（よさこい健康プラン21）の推進に関する令和3年度の取り組みについて
    - ①第4期高知県健康増進計画進捗状況及び令和3年度の取り組みについて
    - ②各専門部会について
- 5 議事の経過の概要  
会長の議事進行により、各議題について事務局の説明を受け、協議が行われた。

### 議事（1）第4期高知県健康増進計画（よさこい健康プラン21）の中間評価について

事務局より、本年度が第4期健康増進計画の中間の年となることから、高知県の死亡等の現状及び各指標の達成状況について説明を行った。

#### 【質疑等】

- ・委員より、主要疾患の受療状況について、評価の際には新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えの状況を考慮する必要があるのではないかとの意見があった。
- ・委員より、がん検診の受診率を上げるためにどういった取組をしているのかとの質問があり、事務局より、がん検診の受診率向上対策については健康対策課の所管であり、がん対策推進協議会において取組の進捗管理をしている旨回答した。
- ・委員より、胃がん検診における内視鏡検査とバリウム検査の割合について質問があり、事務局より健康長寿政策課では把握していないこと、健康対策課が所管している胃がん検診部会で把握している可能性がある旨回答した。

### 議題（2）第4期高知県健康増進計画（よさこい健康プラン21）の推進に関する令和3年度の取り組みについて

#### ①第4期高知県健康増進計画進捗状況及び令和3年度の取り組みについて

事務局より、令和3年度の取り組みについて各項目ごとに説明を行った。

#### 【質疑等】

- 子どもの頃からの健康的な生活習慣の定着について
  - ・委員より、朝食摂取に関する取組は摂取率だけでなく朝食の内容も大事になってくるため、朝食の内容についても改善していく必要があるとの意見があった。
  - ・委員より、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチについてどのように取組を進めていくかとの質問があり、事務局より学校栄養士会や各学校の養護教諭や栄養教諭とも連携をしながら、小学校から中学校にあがると摂取率が落ちる朝食摂取率を引き続き個別のアプローチも行っていく旨回答した。
  - ・委員より、副読本の活用について、副読本の内容は教科書には載っていない内容であるのかとの意見があり、事務局より教科書に載っている内容ではあるが、高知県の状況等も載せており、家庭と連携して使用してもらえるような作りとしている旨回答した。
  - ・委員より、副読本の活用率100%とはどういった状態であるのかとの質問があり、事務局より、各学校に確認し「授業等で活用している」と回答があった割合である旨回答した。

○働きざかりの健康づくりの推進について

- ・委員より、コロナ禍における職場での取組について、ウォーキングイベントなどは開催できるのかとの質問があり、事務局より10月に予定しているウォーキングイベントは健康パスポートアプリを使用して行うものであり、密を避けて各自で取り組めるイベントとなっている旨回答した。
- ・委員より、健康づくり婦人会での地域の健康づくり取り組みについて紹介があった。
- ・委員より、地域・職域連携について食生活改善推進協議会として福祉保健所と連携していきたいとの意見があった。
- ・委員より、健康サポーターについてどういったものかとの質問があり、事務局より健康パスポートのマイスター取得者で、口コミで健康パスポートを広めていただけの方である旨回答した。
- ・委員より、歩数計など健康に関するアプリを使っている人もいる携帯ショップ等でチラシを配布してPRしてはどうかとの意見があった。

○生活習慣病の発症予防と重症化予防対策について

- ・委員より、みなし健診について、インフォームドコンセントは書面で取るのかとの質問があり、事務局より患者本人が情報提供書に同意の署名をしたものを医師へ渡す旨説明をした。
- ・委員より令和2年度の特定健診情報提供事業の実施状況について報告があり、引き続き、契約医療機関を増やしていけるよう取り組む旨説明があった。
- ・委員より、家庭内血圧の測定に関して、薬剤師会ではシール形式の血圧記録シールを作っているので、そういったものがあることを医療機関も知っておいてもらいたいとの意見があった。

○分野ごとの健康づくりの推進について

- ・特になし

○全体

- ・委員より、県事業の周知・啓発について全体としてチラシの作成が多いが、チラシの配布だけではなかなか見てもらえない事が多いので、工夫していく必要があるとの意見があった。
- ・委員より、健康パスポートアプリについてデータの記録、ポイントの管理だけでは飽きてしまうため、使い方や内容をもっと充実していく必要があるのではないかとの意見があり、事務局より今後はその人に応じた健康情報を通知するような機能を追加することとしており、委託業者と協議を進めていること、アプリを活用してもらえよう各所属団体の方にも口コミで情報を広げていっていただきたい旨説明をした。
- ・委員より、健康パスポートのデジタル移行について、シールを持っている方がアプリ版への移行を簡単にできるようにして貰いたいとの意見があった。
- ・委員より、すでに健診実施機関ではシールの配布はアプリ上で行われているのかとの質問があり、事務局より順次健診実施医療機関に対応していただく予定である旨回答した。

**②各専門部会について**

事務局より、令和3年度の各専門部会の開催予定等について説明を行った。

**【質疑等】**

- ・特になし

○以上をもって、20時30分に閉会した。